



第 1670 回例会

平成 23 年 8 月 22(月)

12:30~ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

3. 出席報告

会員総数 60 名 出席者数 45 名
出席率 75.00% 前回修正出席率 68.33%

4. 会長スピーチ

あの東北大震災と原発事故からまもなく 6 ヶ月になります。

ロータリー活動の主要なテーマの一つに世界平和があります。歴史上、多くの戦争は資源とエネルギーの争いから起こってきています。そこで我々も、日本のいや世界の原発の未来について真剣に考えなければいけない時期に来ていると思われます。もはや他人任せにはばかりしていてはいけないと思うのです。

今回の原発事故は、想定外の巨大津波により発生し、安全神話は崩れました。将来また何らかの原因で再発する可能性はどうしても否定できません。従って、徐々に原発を減らしていき、最終的にゼロにしていかなければならないという意見は正論だと思います。そうなると、自然エネルギーによる発電技術に革命的な進歩が起こらない限り、火力発電に頼る率が高くなります。90%以上の石油を輸入に頼っている日本にとって、これは深刻問題です。いくら節電をしても停電を防ぐことが出来なくなつた状況を想像してみてください。ぞっとしますよね。

原発事故によって放出された放射能は、どのくらい危険なものか、どの程度被爆すればどのような身体的被害が生じるのか、マスコミは連日のように発表しています。しかし、一般国民にはなじみのないシーベルトやベクトルなどの単位を用いているため、さっぱり理解できない。その為不安が消えない状態が続いている

会長 田村 健治 君



ます。

そんな状況の中、4 月にテレビ番組「たかじんのそこまで言って委員会」の中で、放射線専門医師の中村氏が衝撃的な発言をし、大きなセンセーションを巻き起こしました。その内容は、低レベルの放射線なら継続的に被爆しても健康に害はなく、むしろ健康に良いと言ったのです。その理由は、被爆すると身体に活性酸素が発生し細胞や遺伝子を傷つける。しかし本来備わっている免疫機能が働いて、それらを修復したり体外に排泄させるから。重要なのは、低レベルの放射線が発生させる程度の活性酸素は、むしろこの免疫機能を高める働きがあるというのです。ラジウム温泉やラドンによる治療はこの応用と言ってよいかも知れません。

5. 幹事報告

幹事 山畠 弥生 君

○例会臨時変更のお知らせ

海南西RC 9月 15 日 (木) → 9月 18 日 (日)

近江八幡方面 長命寺、観音正寺

○8月 29 日 (月) 次回例会は、塩路ガバナー補佐訪問、クラブ協議会を開催します。

6. 委員会報告

○震災ボランティアの参加報告

新世代委員会 阪口 洋一 君

8月 17 日～21日に海南・海南東ローターアクトのメンバーと一緒に東日本大震災のボランティア活動に行ってきました。アクトのメンバーは 6 名、うち女性 2 名と当クラブからは、小椋さん、中西さん、私のほか、中西さんの息子 2 人の合計 11 名で行きました。リラ芸術創造学園のマイクロバスを借り、行きが 17 時間、帰りが 22 時間かかりました。作業は気仙沼市で瓦礫の撤去や分別を行いました。また、宿泊は南三陸町に行きましたが、津波の被害を目の辺りにして被害の凄さを痛感しました。

○ I DM の案内

ロータリー情報規定委員会 委員長 中尾 享平 君
I DM を開催します。テーマは

①会員増強

②出席率向上のための例会について

③その他、退会防止についてです。

出席よろしくお願ひします。

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：田村 健治 幹事：山畠 弥生 SAA：岩井 克次

<http://www.kainaneast-rc.jp> E-mail : info@kainaneast-rc.jp

7. 会員卓話

○朝井 修君

私の趣味についてお話をします。私は9年前から写真を始めました。クラブの花畠さんが先生で、公民館の写真教室に行ったのが切欠です。当クラブには、山田さんや小椋さん、田村会長の奥さんも同じ趣味です。



皆さんのご存知のように最近では、デジタルカメラが普及し、8割がデジタルです。以前のフィルム写真が衰退していますが、フィルム写真の方が澄んだ空気や水の色、花や新緑の色が映えるように思います。

また、デジタルカメラにもコンパクトカメラと一眼レフがあり、高性能になっています。デジタルカメラは撮影中に被写体をある程度モニターで確認でき、撮影後もパソコンで修正できますが、このため、撮影が難になります。

撮影では、①太陽が頭の上はダメです。朝、夕の斜光による光と影②動物や昆虫は目にピントをあわせます③電線や看板、文字、人工物は入れない④逆光での作品づくり⑤タイトルのつけ方も重要⑥ヤラセ写真⑦撮影の場所取り⑧携帯電話に邪魔される⑨個人情報の保護などで人物の撮影は注意⑩冬場のバッテリーの消耗を防ぐにはホカロン⑪機材は結構重いなど苦労もありますが、楽しいです。

○土井 元司君



私の仕事は、建築で使う断熱材の加工ですが、最近では、この断熱材（ロックウール）を農業で使われるようになりました。野菜や果実が工場で栽培されています。DVDを見ながら説明します。

工場での栽培では、土の代わ

りにロックウールなどの繊維を苗床にし、水耕栽培します。光や温度、湿度など環境を電子制御し、コントロールします。無農薬で、しかも数倍の収穫ができ、生産コストを削減できます。レタスなどは、年間で20回も収穫できます。最初の投資はかかりますが、季節や天候に左右されず安定した供給が图れます。

○深谷 政男君

私の経験と会社の承継について、お話しします。私は県和商を卒業後、京都外国语大学に進学し、その時に行ったスキーハイキングで家内と出会いました。素晴らしい可愛く綺麗な女性で、一目ぼれしました。その後、結



婚し、3人の娘を授かり、家内は、仕事ばかりの私を支え、家事と子育てをしてくれました。

昭和53年の冬、私の父が63歳で亡くなりました。私は営業しか知らない中で、急に社長を承継しました。その後、娘たちも成長し、次女、三女と結婚し、長女を跡継ぎとして会社で育てました。父が63歳で亡くなつたこともあり、私は60歳で会社の引継ぎについて、長女に教え、65歳で引退することを考えていきました。私は60歳まで仕事一筋で働いてきましたが、この頃から、趣味や旅行を家内と一緒に楽しむことにしました。丁度、その時、木地さんに釣りを教わり、その楽しさに夢中になりました。船も購入し、仕事を離れようと思いました。そんな時、私の体に大腸癌が見つかりました。人生の最後かな？と思いながら、半年ほど治療に専念し、会社も休みましたが、この間、会社は従来どおりまわっています。体も回復し、長女も社長に承継し、独立していってくれました。娘は独身ですが、私の主人は会社で、子供は社員ですといいます。66歳のときは、前立腺癌を患いましたが、手術も順調に済み、会社の承継も終え、今後は家内と二人で旅行を楽しみたいと思います。

8. 閉会点鐘

次回例会

第1671回例会 23年8月29日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

塩路ガバナー補佐訪問 クラブ協議会

8月は会員増強および拡大月間です



ニコニコ・BOX

中尾 享平君

地区協議会に出席しました。

朝井 修君

会員卓話のトップをつとめさせていただきます。

花田 宗弘君

8月10日に子供たちの夏休み手づくり下駄教室を開催しました。

小椋 孝一君

ローターアクトと一緒に東北へボランティアに行ってきました。

中西 秀文君

〃

阪口 洋一君

〃

山野様ご子息

父がお世話になり、有難うございました。

全ての人に安全な「水」を！

国際ロータリーでは、すべての人々が安全な水を手に入れられるよう、「水」を特に重点を置く活動の一つとして、世界中のロータリアンたちが、さまざまな活動を展開しています。

